

ペタンクの手引き



1 期待される効果

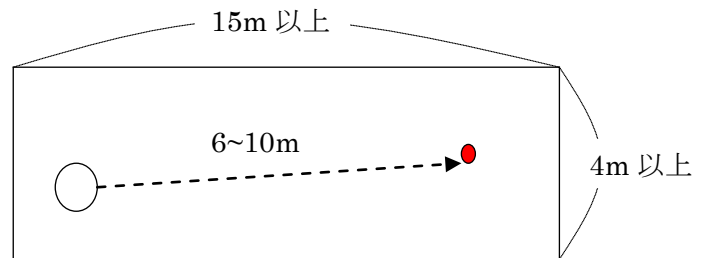
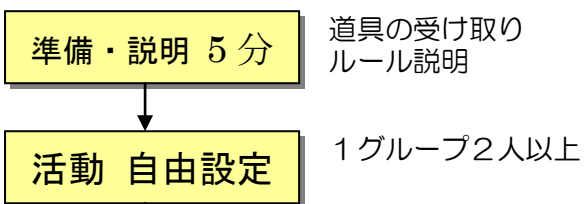
自然・感性	克服・達成	創意・工夫	自主性・協調性	リフレッシュ・体力
		★		★★★

2 対象及び実施時期 学校団体、自然体験活動団体、企業や子ども会などの団体
園児以上（屋外60人・室内24人程度まで） 通年

3 道具・用具



4 プログラムの流れ



- ジャンケンで勝ったチームの一人が直径35~50cmくらいの円を地面に描きその中から両足をそろえてピュットを6m以上~10m以内の距離に投げます。このとき、ピュットは設定したコートの端から1メートル以上離れていなければなりません。
- ピュットが規定の範囲内でとまらなかった場合は、同じチームの人が投げなおしをします。ピュットの投げなおしは3回までできますが、3回目も無効の場合は相手チームがピュットを投げます。
- ピュットが規定の範囲内にとまったら、最初のジャンケンで勝ったチームから交互に第1投を投げ合います。（チーム内の投球順は自由です）
- 次に、第1投でピュットからの距離が遠かったほうのチームが、一番近い距離をとるまで、ボールを投げ続けます。
- もし、一方のチームがボールをすべて投げ終えてしまったら、もう一方のチームは残りの持ちボールをすべて投げます。
- 両チームが持ちボールをすべて投げ終えたらメーヌ（1セット）は終了です。
- メーヌを繰り返して得点を加算し、13点を先取したチームが勝ちとなります。

片づけ 5分 人員・健康状態の確認
道具返却

5 準備物

『交流の家』 ペタンクセット、メジャー、スコアカード 等
『利用団体』 筆記用具、笛 等

ピュットに近いボールのチームが勝ちになります。ポイントは、負けたチームの最もピュットに近いボールの半径内に入っている勝ったチームのボールの数になります。

6 気をつけたいこと

- 重いボールを使用するので、周りに人がいないか十分に確認してからゲームをします。

